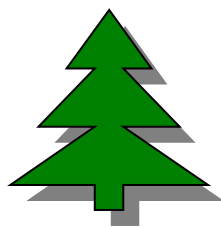


令和5年8月1日 発行 (No.030)



安全・適正就業通信

安全適正就業委員会・衛生委員会

公益社団法人 四国中央市シルバー人材センター

令和4年度 県最優秀作品表彰 安全就業スローガン

新居浜市 山本 清志様

「忘れるな ヒアリで済んだ あの経験」

7/20 令和5年度 第4回安全・適正就業委員会、衛生委員会 合同開催

「安全パトロール」は、天候等の都合で中止
各委員間で、情報交換や意見交換を行いました



今月の安全パトロールは、天候が悪く現場におもむくことがありませんでしたが、各委員間で意見や情報の交換が行われました。

◆チップソーでの草刈は、時間もかかるし大変だが、チップソーの刃研ぎをすれば長く使える。

◆「刃物研ぎサークル」で研げないかと問合せたが、チップソー用の道具が必要になるので、現状では難しいとのことであった。

◆作業量が多い分配分金は増えるので、発注者への負担増の説明はしている。

◆一枚2千円のチップソーを使用しているが、切れ味がいいので、やはり新しい刃は切れ味がいい。また、安いものを使用しているが、1枚半日はもつので現場には2枚持って行っている。

◆チップソーをシルバーで一括購入すれば、一枚単価が安くなるのではないかの意見には、ホームセンター等に交渉してみる事となった。

◆今年は、スズメバチが通常見かけないこの時期から飛んでいるので、秋には特に多くなるのではと思われるので、作業には十分気を付けて欲しい。

(表面よりつづき)

- ◆この時期作業中、毛虫に刺されることがあるので、気を付けて欲しい。
- ◆土居地域では、購入した防護ネットの利活用が多くなっている。
- ◆今年度は、現在のところ事故等の発生事例はなく、会員の皆さんの安全就業に関する心がけの徹底が図られてきたのではないかと思います。引き続き安全パトロールや安全就業の啓発活動は必要であるし、気をゆるめるとまた事故等の発生事案が増える可能性が懸念されますので、根気よく安全に注意するよう声掛け等、注意喚起を続けていきたいと思っております。



熱中症対策の徹底

今年も既に30℃超えの真夏日が連日続いており、35℃以上の猛暑日が、必ず数日あると言っているほどの、夏になっております。

日常生活での熱中症対策が毎日のようにニュース等で呼びかけられていますが、特に高齢者は身体的に無理の利かない状況で、体温調整能力が低下していることも考えられますので、日中の外出を控えることや小まめな水分補給や汗をかいた時には適度な塩分補給も大切です。また、熱中症患者の割合は、室外よりも室内での発生が多いので、室温の管理はエアコンで行うのが安全です。

特に、屋外での作業は対策をしても、日影がなく風がないなどで、体調が悪くなってしまう現場環境があることから、くれぐれもご注意ください。

新型コロナウイルス感染症の拡大傾向に注意

現状では、新型コロナウイルス感染症はインフルエンザと同様第5類に位置付けられ、4年ぶりに日常生活が新型コロナ禍前に戻りつつありますが、愛媛県の最近の定点観測上の人数では、感染者数は全国平均より高い数値となっており、増加傾向が顕著となっております。

引き続き、日常生活は通常を維持しつつ、基本的な感染対策(インフルエンザ同等)は重要であり、重症化リスクの高い方はワクチン接種を積極的に実施することをおすすめします。

